

定置漁業の持続的発展 ～沿岸漁業集落の維持・活性化～

沿岸漁業振興課

1. 目指す姿と取組のポイント

【132の沿岸漁業集落について、
1集落当たり漁業者が5人以上いる形で維持】

- 定置漁業経営体の新規参入や、養殖業等の新たな漁業の導入など、沿岸漁業集落の維持・活性化に向けたモデルを構築。

【主な取組の進捗状況】

- 新規参入の実現に向け、複数県で定置漁業を行っている県外経営体の漁場選定の考え方、参入条件等を把握。また、132集落を対象にしたアンケートにより、漁業活性化への取組の意向等を確認。

2. 令和4年度予算における対応

定置漁業経営体の新規参入の促進

- 県内外の定置漁業経営体や漁網メーカー等と連携した漁場調査や水産資源調査を実施し、漁場にあった最適な網の規模などのビジネスモデルを構築・提示することで、新規参入を促進。
【定置漁業の持続的発展支援プロジェクト(試験研究) 2,500千円(5,896千円)】
- 新規参入時に必要となる漁船・漁具等のリース方式による導入を支援。
[助成率] 1/2 [上限額] 250,000千円
(水産業成長産業化沿岸地域創出事業(漁具等リース事業)(国)
水産業競争力強化緊急事業のうち漁船導入緊急支援事業(漁船リース事業)(国))
- 国の漁船リース事業を活用して高性能漁船を導入し、収益性の向上に取り組む漁業者のリース料負担を軽減し、企業的漁業等の構造改革を加速化。
[助成率] 漁船建造費の1/20 [上限額] 25,000千円 ※市町村と同率を助成
【水産業競争力強化漁船導入促進事業 30,000千円(45,000千円)】

沿岸漁業集落における新たな振興策

- 地域の漁業者グループ(認定漁業者等が構成員)の新ビジネスモデルづくり、戦略販売等の取組を支援。
[助成率] 1/2、1/3 [上限額] 500千円、2,300千円
【しまねの漁業担い手づくり事業 3,200千円(5,200千円)】
- マーケットインを基本とした産地構想による6次産業化、輸出等の取組を支援。
[助成率] 基本補助1/2。産地の負担を総事業費の25%まで圧縮可
[上限額] 30,000千円/年度以内、50,000千円/3年度以内
【産地創生事業 168,534千円(180,000千円)】